

編集後記

本号では、平成 15 年度から新高等学校学習指導要領に基づく教育課程が学年進行で実施されることを踏まえ、戦後の高等学校の教育課程の変遷や新高等学校学習指導要領などについての解説を掲載しています。また、事例紹介では、前回に引き続き、アドミッション・オフィス入試について取り上げました。最近特に著しい進展の見られる高等学校と大学との連携が、より一層深化する一助となれればと考えております。

なお、今回新たに海外の入試改善に関する研究内容を海外トピックス（海外調査関係）としてまとめましたが、試験問題の作成に携わった先生方に御執筆いただいた出題ノート、当センター研究開発部教官による研究紀要論文抄録等を従来に引き続き、掲載しております。

少子化の進行や大学進学率の上昇、さらには、学生の学力低下に対する危惧のなか、大学入試を取り巻く状況は、これまで以上にその見直しや変革が求められています。また、高等学校においても、新しい学習指導要領への対応という、待ったなしの作業が進められております。

本号が、各大学における入学者選抜方法の改善や各高等学校における進路指導等を行うに当たり参考になれば幸いです。

最後になりましたが、本号の発刊に際し、お忙しい中、御執筆いただきました先生方に心から御礼を申し上げます。